

第14回福岡県地域エネルギー政策研究会 基調講演2

くらしの中の省エネ・節電

～生活者の視点から

2015年2月5日

消費生活アドバイザー・環境カウンセラー

家庭の省エネエキスパート診断・指導級

林 真実（はやし まみ）

プログラム

消費者／女性／促進者の立場からみた 暮らしの省エネ節電

(第3回研究会 中上先生講演の既出データは除く)

1 エネルギー消費の現場から

- ・ライフスタイル・世帯構成・ライフステージ・住まい・機器・生活課題は、百人百様！
- ・業務部門もライフスタイル目線から見ると省エネポテンシャルが高い
- ・経済格差拡大と省エネ投資力の低下 など

2 阻害要因の分析と推進のポイント

- ・阻害要因・・・見える化の景色化 伝わらない情報 理解されない状況
 - 経済・知識不足・行動のしにくさなどさまざまな省エネバリア
- ・推進のポイント ①機器・エネルギー選択 ②行動変革 ③住まい選び・改修
 - ④まちづくり ⑤ひとづくり
- ・ソフト面からの省エネのまちづくり
- ・今注力すべきは「仲介者」の啓発・育成

3 消費者視点から思うこと ものづくり・政策への期待

- スマートハウス・スマートコミュニティって本当にスマート？
- 政策・ものづくりへの不安と期待／消費者はこうしたい

エネルギー消費の現場は百人百様！
住宅・世帯人数・ライフスタイル・ライフステージ・保有機器
それぞれの実情に見合った対策でなければ効果が出ない



おおらかな県民性 意識は概ね高いが
“つもりエコ”「何もしていない」「したくない」という方も

Shitteru!

Yatteru!

やろうと
おもってるけど
Muri!

現状認識 ⇔ 意識・行動変革
行動スイッチは人によりさまざま

機器選び・使い方・ピーク時間帯などの把握で 効果的な省エネ・節電が可能⇔教育・啓発の役割大

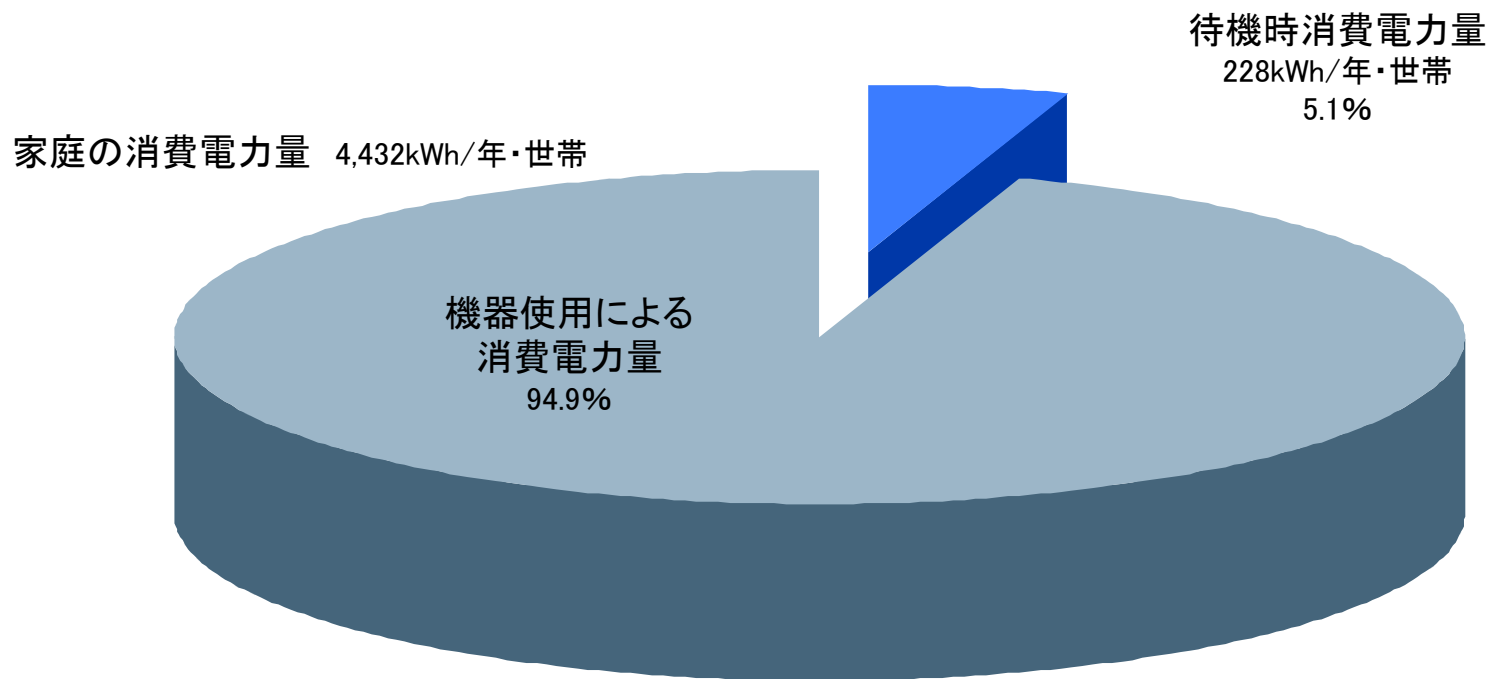


消費者の認識の実際（啓発の難しさ）

- 原発全部停止しても、電気十分足りてるじゃないですか
～ある討論番組で 司会の女優
- 電気予報で「余裕がある」といわれると、ふつうに使っちゃう
～県内省エネ節電指導研修で 受講者（→各所に情報提供）
- 今原発が停まってるって？嘘でしょ？
～博多駅で節電チラシを受け取ったビジネスマン
- 計画停電の葉書だけ来て、具体的な節電のやりかたはひとつも教えてもらってない
～節電手法ちらし全戸配布後、節電情報番組の収録で 福岡市主婦

待機時消費電力は5.1%まで減少

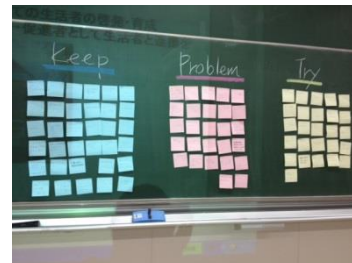
⇒注目すべきは「リアル待機＝ばなし」「不要・過剰エネ」



家庭の消費電力量に占める待機時消費電力量の割合

出所 省エネルギーセンター平成24年度待機時消費電力調査報告書

ライフスタイル目線でみると、 業務部門も省エネポテンシャルが非常に高い



MAMI HAYASHI

「貯蓄ゼロ世帯」3割・マイホームも厳しい現実 ⇒家計の“省エネ投資力低下”

「金融資産非保有世帯の割合」 30.4%(全国) 41.2%(九州)
ここに文字を入力

「非持家世帯の住宅所得計画」(全国)

	二人以上世帯	単身世帯
計画あり(3年以内~40年以上先)	27.3	19.5
親からの相続等によるので不明	18.0	4.6
マイホーム取得は目下考えていない	27.8	38.3
将来にわたり考えていない	26.9	37.6%

出所 金融広報中央委員会「家計の金融行動に関する世論調査2014」

家計の省エネ投資力低下

家計貯蓄率も1955年以降初のマイナス

2013年度国民経済計算

家計貯蓄率 ▲1.3%

⇒貯蓄を取り崩して消費せざるをえない状況

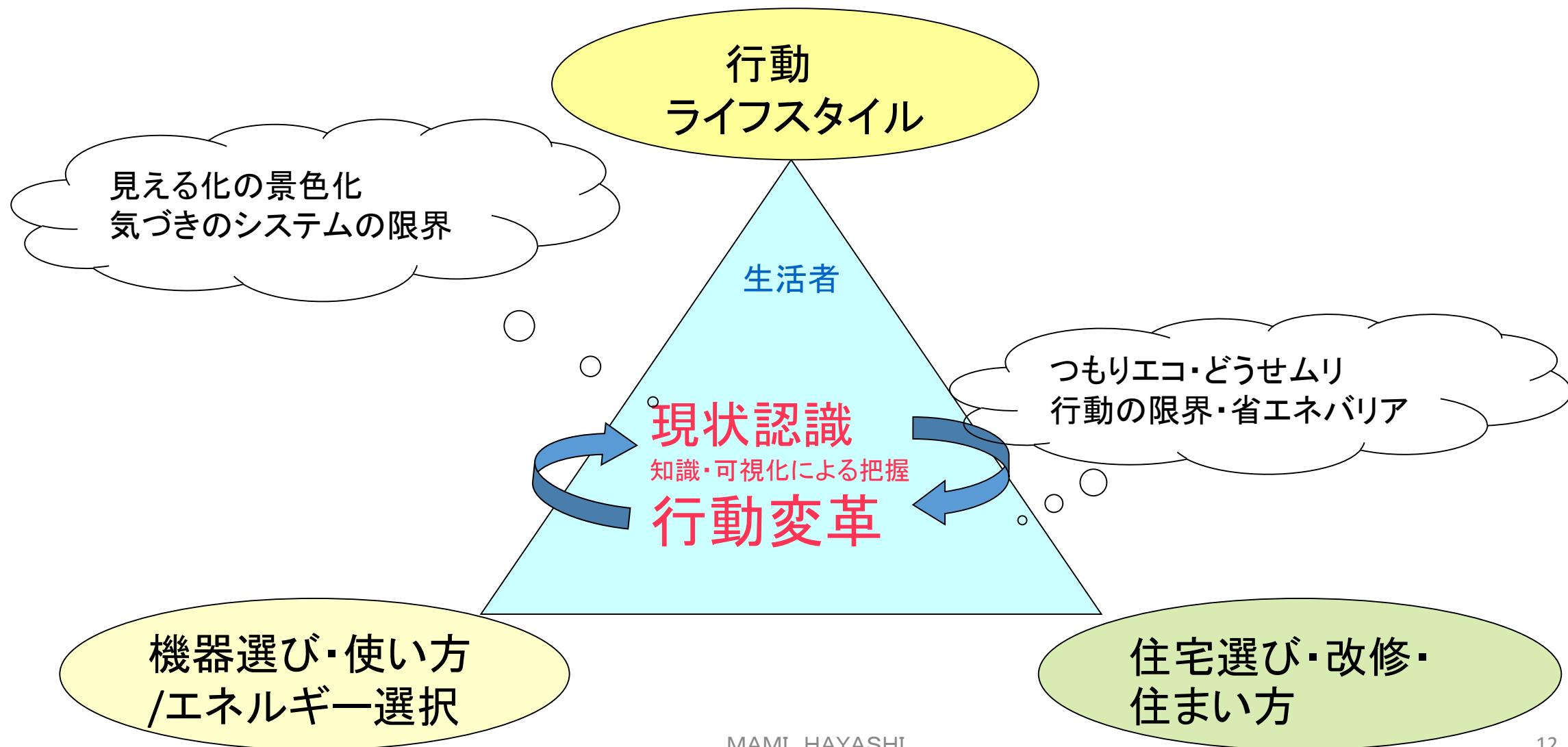
格差拡大の中、気になる負担増

「省エネ住宅ポイント」エコポイント復活！ 「フラット35s」金利引き下げ！
H25年省エネ基準もH27年4月から義務化へ！ という中・・・

- ・省エネ投資力がある家庭は補助金ももらえて省・創エネでますますお得に、他方、投資力のない家庭は国民負担のみ強いられる
- ・省エネ家電・省エネ住設機器は性能進化とともに高額化
- ・3・11以降上昇する電気代、自由化以降も上昇の懸念
- ・2030年 再生可能エネルギー2割(第4次エネルギー基本計画)
・・・ 一般家庭の負担 現在226円 → 935円/月

⇒低所得層のための住宅省エネ化政策、多くの世帯が手の届く省エネ家電・住宅設備などが考慮されてもいいのでは？

省エネを推進するもの・阻害するもの



冬をむねとするか、夏をむねとするか



行動変革をもたらす、効果的な啓発手法は？

見える化 省エネ診断アドバイス 省エネ行動促進手法

省エネは百人百様→じぶんライフスタイル創造

- ① 「無駄」を見つけて取り除く
- ② 「棚卸し」「見える化」する
- ③ 温故知新×最先端をとりこむ
- ④ 地域・コミュニティ・自然 とつながる
- ⑤ 批判しないで楽しむ

生活課題ソリューションと絡めたライフスタイル提案

workinmom's

快適! 省エネ・エコライフ

林流
シンプル
ライフ



グリューワイン



土鍋を囲む



友人宅で根菜パーティ(ウォームシェア)

簡易電力計



株式会社エネゲート
エコワット



株式会社システムアートウェア
ワットアワーメーター

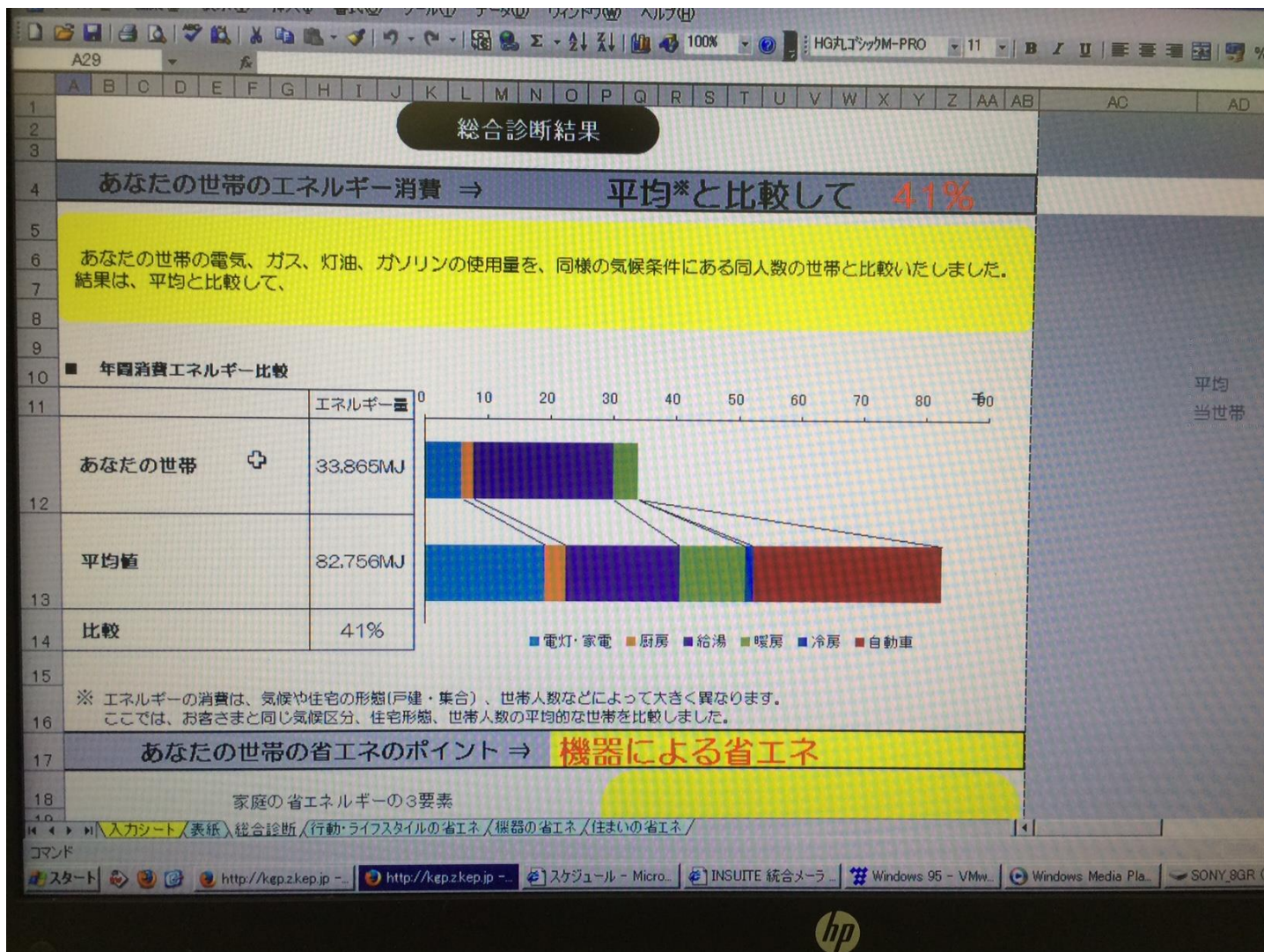
家電ごとの電気を使う量

家電せい品	じょうたい	W(ワット)数	写真
プラズマテレビ (37インチ)	小さい音(10)	260~270W	
	ふつうの音(20)	270~280W	
	大きい音(30)	280~290W	
	暗い画面	220~260W	
	明るい画面	280~300W	
ブラウン管テレビ (15インチ)	大きくしても 明るくても変 化なし	55W	
パソコン (デスクトップが%)	ついている時	113~158W	
エアコン (8じょう用)	つけてすぐ おちついたり	560Wくらい 222Wくらい	
冷蔵庫(455L)	つうじょう 全部あけると	60~75W 169W	
そうじ毛	弱 強	224~250W 851~861W	

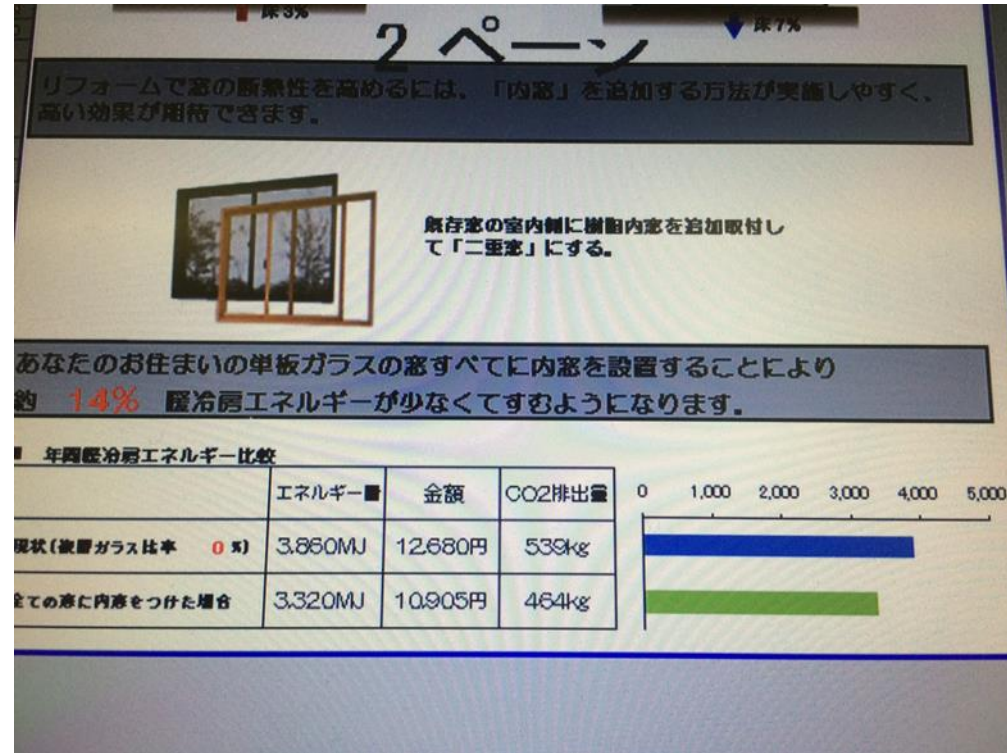
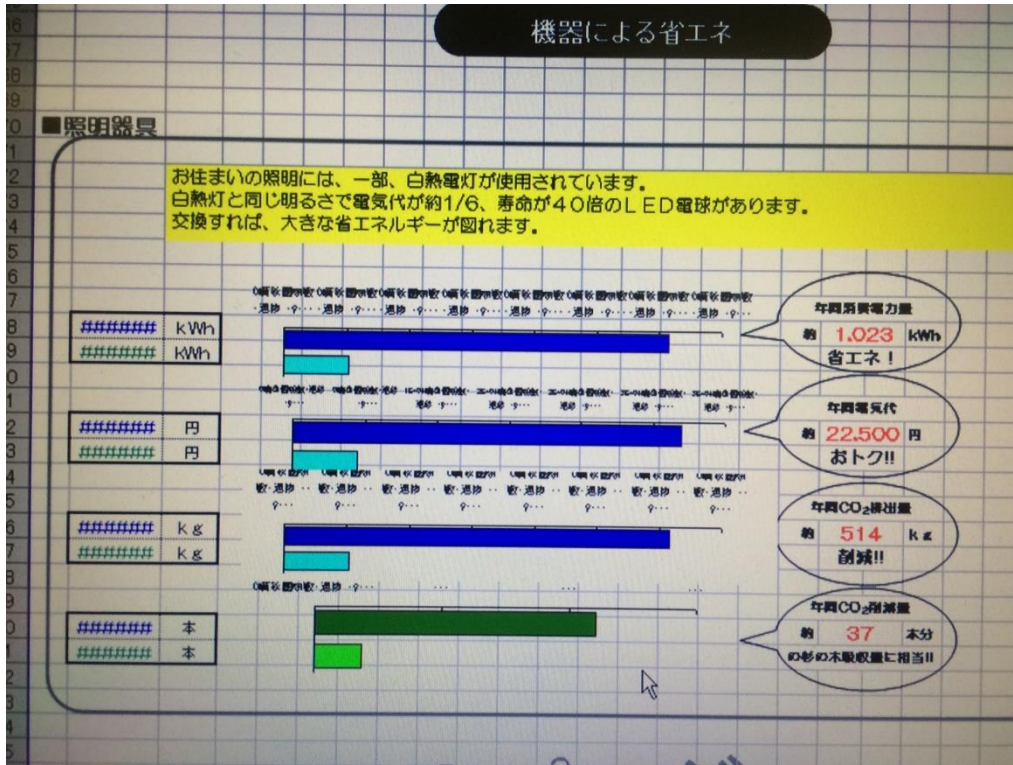
省エネナビ ▲11%の削減効果



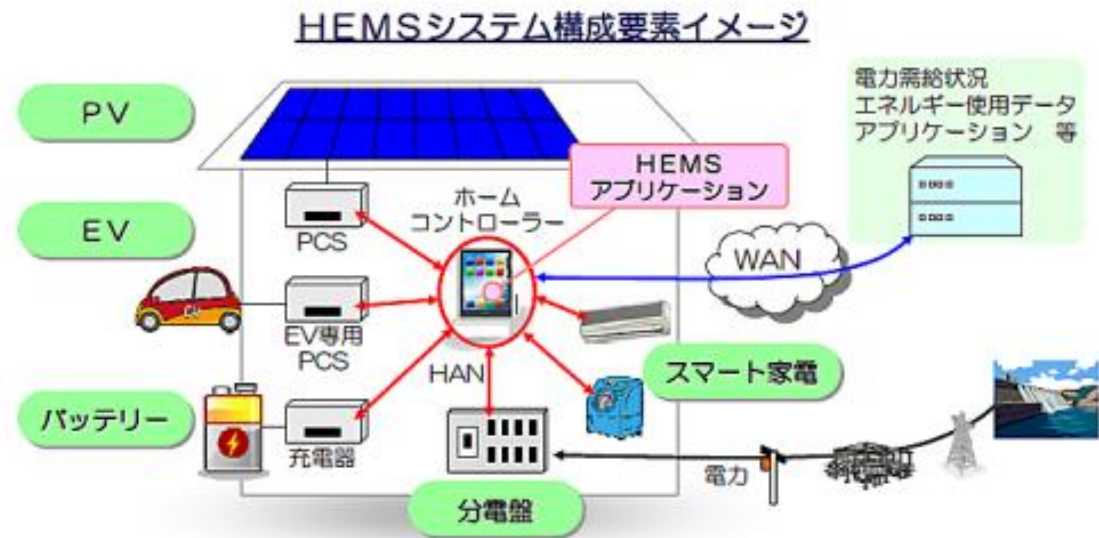
林家省エネ診断 属性をそろえて比較



機器の買い替え／住宅断熱化シミュレーション



HEMS 見える化 + 制御



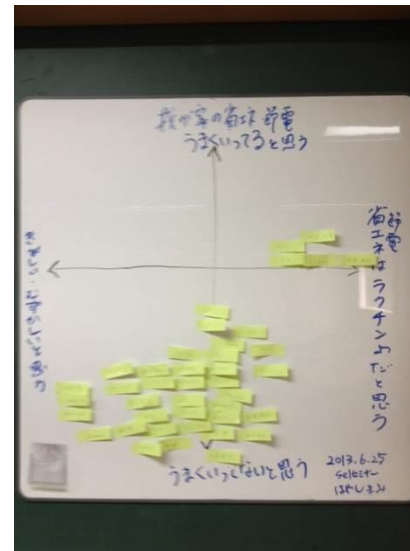
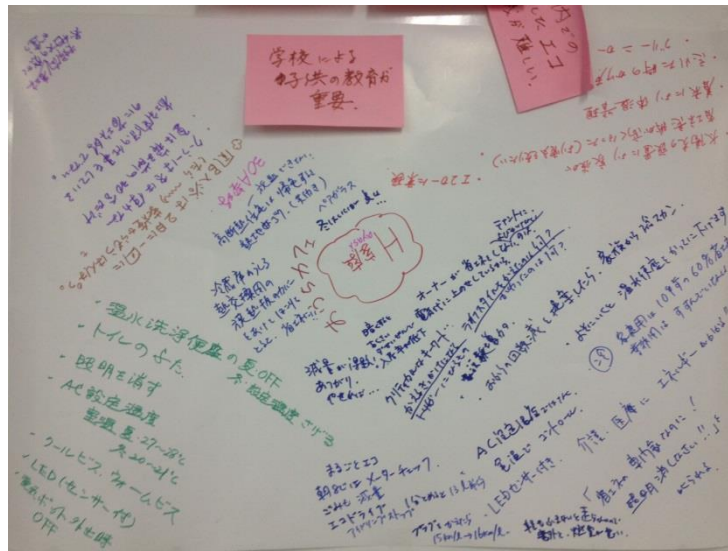
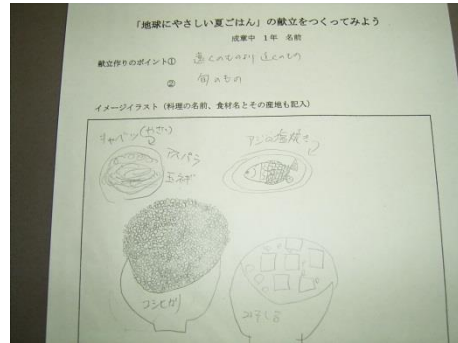




どこまで知られる？ どう使われる？



「人」「現場」に合わせた手法で行動促進 多様性を前提に 楽しく 気づきの共有化



省エネを楽しもう

第7回九州省エネサロンにて

- 見える化の費用ないので自己チェック
- 寝てる妻テレビを消すとみとったと
- 省エネで風呂の順番親父あと
- もうだめだデブは気温が5度高い
- 心配ないよ冬は断然デブがいい
- 節電で暑さ寒さも楽しさに
- 省エネはしょうもねえわと妻が言う！
- 給料が下がってはじまる省エネ習慣
- 人生のエコのほんとは健康管理
- まとめてほしいエキスパートとうちエコ診断
- 比べてみたいエキスパートとうちエコ診断
- 省エネは電気ガス水鉄繊維
- 省エネで外出増えて預金減る
- サーキュレーター逆に増エネつける場所
- 節水弁効果どこいく朝シャンタイム
- 省エネを点検するのに電気つけ
- エアキャップ荷造り余り効果的
- Led替えたお風呂で(父の後)替え湯の娘
- 管理標準家に帰れば妻基準

2011夏ある職場の「節電ダービー」

2011年6～9月 職場18世帯対抗の「節電レース」結果

平均削減率17%
(▲3～▲38%)

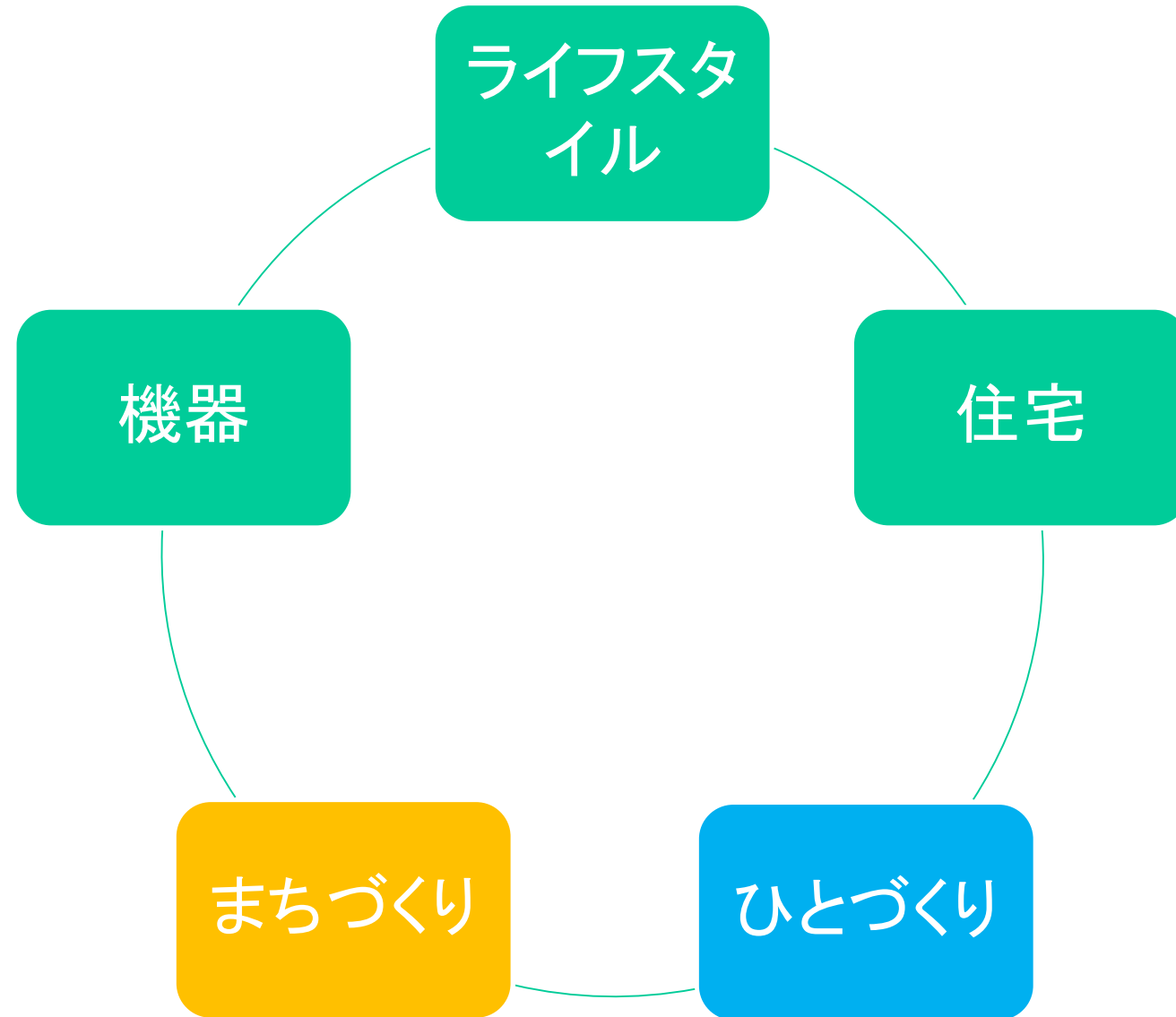
行動例

エアコン使用を控える（一部屋で過ごす グリーンカーテン 射光テント・シーリングファン・扇風機併用）

- 電気給湯器の設定温度・湯量変更 電気ポット不使用
- 太陽光発電設置 省エネエアコンへの買い替え
- 家族会議 早寝早起き

●太陽光発電をつけた2世帯

4ヶ月の対前年度削減率は ▲28% ▲39%



人もまちも元気にする省エネソリューション手法 動機づけ

推進手法

従来:我慢・義務の省エネ節電



楽しくシンプルな省エネ節電
(楽しい=内発的な動機づけ)



楽しくできた! 快適!



もっと! 私も!



輪が広がる・継続

従来:省エネ単体の啓発推進



合わせ技・意外な組み合わせ
(省エネ×健康・衣・食・住・

アート・美容・収納・まちづくり
職場づくり...)



相乗効果による多様な人々の取り込み



多面的な広がりつつながりの醸成

林の実践事例から①

「葉山省エネヘルスケア共和国」(福岡県宗像市)

共和国の役員

大統領	今西 良一さん	69
副大統領	尾中 正さん	70
ヘルス大使	井上 利嗣さん	66
ヘルス補佐官	野田 正登さん	77
省エネ大使	成富 成典さん	71
省エネ補佐官	渡上 靖二さん	67
事務局長	飛藤 修さん	68
会計	小嶋日出子さん	66

2010年 高齢化率48% オールドタウン、再生

人生刻んだ街 未来へつなぐ

共和国
宗像・葉山

- ・高齢化率45%
- 建国前後の2年間、省エネ連続セミナーの依頼
- ・生活・地域課題を洗い出し啓発プログラム策定
→ 料理教室も含め、トータルで省エネ生活提案
- ・住民の中から講師養成・自立自走
- ・街ぐるみで▲15%CO₂削減
- ・10年継続。人もまちも元気に！



林の実践事例から②

まちづくり事業「キャンドルナイトinきやま」(佐賀県)



- 消滅可能性都市・コミュニティのつながりの希薄化・孤独なシニア・子育て
- 協働でクール／ウォームシェアしながら多世代交流・行動変革促進
- 町の基本構想・基本計画へ提言
- 住みたい・住み続けたいまち形成へ

林の実践事例から③



④福岡県節電キャンペーン



基山町まちづくり事業
MoMA アート鑑賞ワークショップと
冬の省エネ・節電セミナーカフェ
無料セミナー お茶菓子代500円

2014年2月1日(土) 基山町民会館 第一会議室
14:00~15:20 冬の省エネ・節電セミナー&カフェ
15:20~16:20 MoMA アート鑑賞ワークショップ
16:20~17:00 全体の振り返り

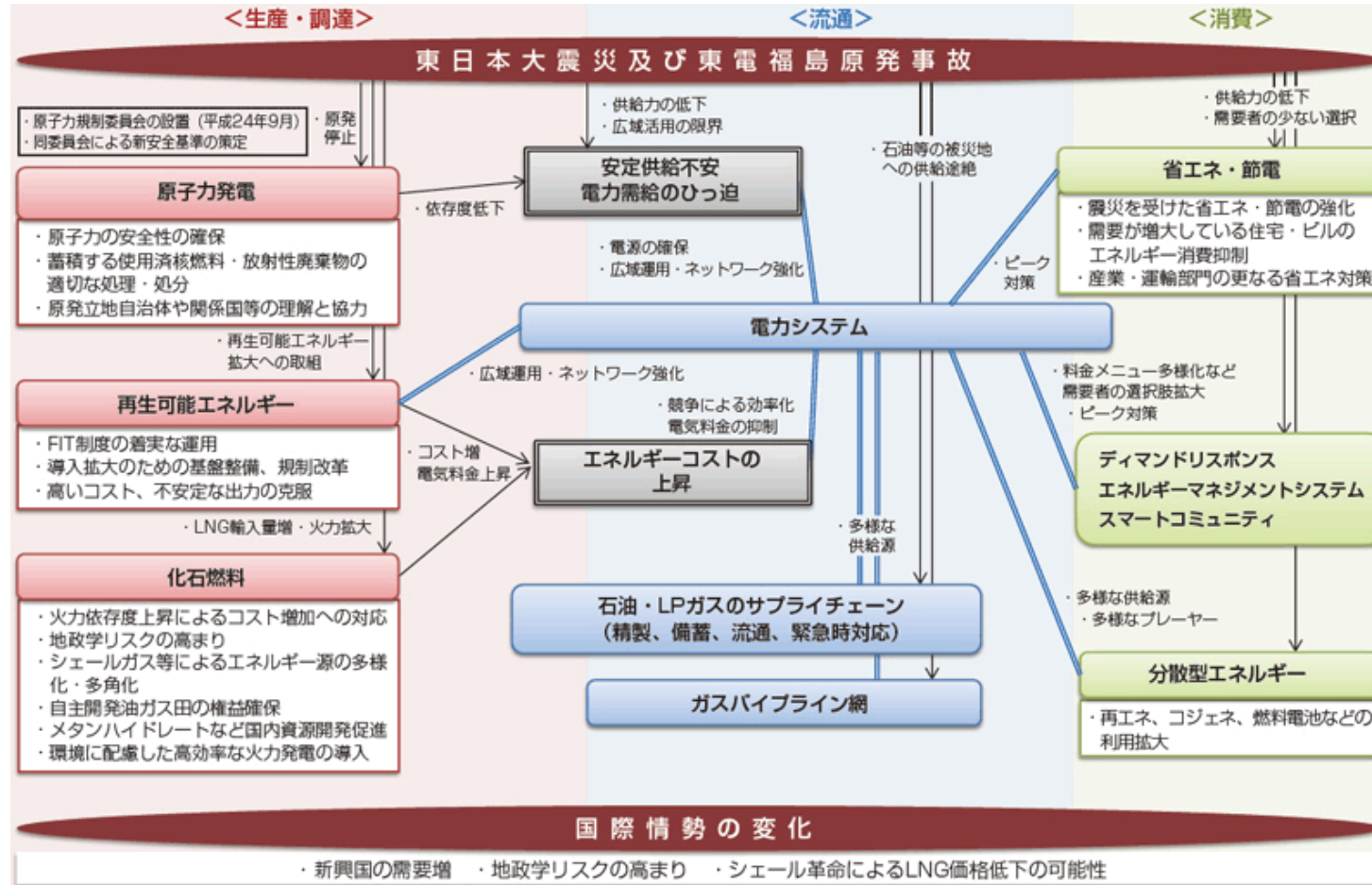
講師 兼 ファシリテーター 岡崎大輔 / 林 真実
主催 キャンドルナイト IN きやま実行委員会 協力 基山町

昨年、基山町で初めて開催した、省エネとアートのコラボセミナーの第2回目です。ニューヨーク近代美術館で誕生した対話型鑑賞法も、あなたも是非体感してください！ 県外・町外の方も、お一人でも、お気軽にご参加ください。

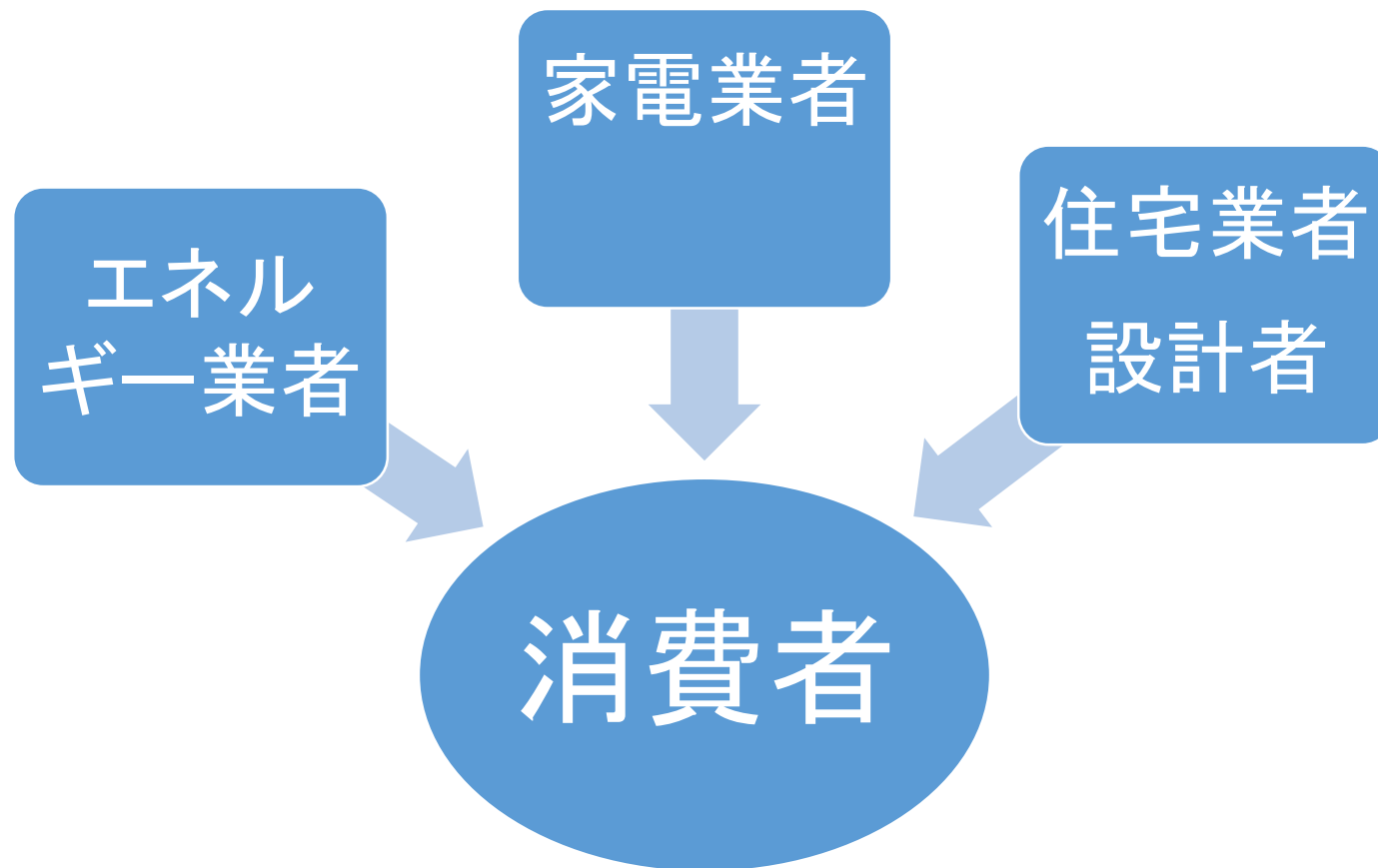
お申込み・お問い合わせ : 090-2584-5157(ワシオ) 090-1193-3717 (ハヤシ)

消費者の俯瞰力を育てることも重要！

(図はエネルギー白書2013「我が国のエネルギー情勢」)



消費者の行動に影響する仲介者の啓発 コンシェルジュ育成が急務！



消費者視点から思うこと

ものづくり・政策への不安と期待

- スマートハウス・スマートコミュニティって、本当にスマート？
- 価格はどれくらいスマート？自由化で電気代はどうなるの？
- 個人情報漏えい・監視・制御される、ちょっと冷たい暮らしになる？
- 節電行動への誘因方策 外的誘因 極端な時価はストレス⇒ 弱者への配慮を
- 見える化 → 見せる化の工夫（五感で認知、行動誘発）
- 技術ありきではなく、生活課題・地域課題を解決するライフスタイル・サービス提案を
- ”楽しく温もりのある“インターフェイス、“つながりを生む”サービスを期待
- 低所得者層のための住宅政策、シンプルで手の届く省エネ機器供給対策も必要
- 政策・供給者・研究者は生活者視点を、消費者も俯瞰的視野を

私たち消費者はこうしたい

- ① エネルギーを遣う生活に潜むリスクを知り、不安を解消したい
⇒積極的なリスクコミュニケーションを わかる言葉で
- ② 生活の質を上げたいが、エネルギー消費はへらしたい
⇒需要創出ではなく、生活課題を解決する省エネ・創エネ提案を
- ③ 多様な選択肢から自分にあったエネルギーや機器・システムを選びたい
⇒電気 v s ガスでなく、課題にあわせてトータルに提案
※住まい・機器・消費スタイルは百人百様！適切な情報提供を
- ④ コミュニティや国家、地球の一員として賢い消費生活を送りたい
⇒消費者啓発、次世代教育、まちづくりの発信を
- ⑤ 自分好みで使いやすく、ワクワクする機器・システム・住まいが欲しい
⇒開発に消費者視点を！技術者と消費者の連携がカギを握る！
(消費者視点は多様化していることに注意)

ありがとうございました



WAKAMARU
わかまるくん（三菱重工HPより）